

# 診療所長 今月の二句

令和六年 三月

ぼうほう

帽放り 駆け出し起こす 春の風

過日、小生の母校の卒業式に、卒後五十年ということとで、招待されました。所謂、母校へのホーム・カミング・デーです。自衛隊の学校ですので、卒業生全員が、正面から、後ろに向きを変え、敬礼をし、一斉に帽子を投げ上げ、さらに出口に向かって、全速力で駆け抜けて、退場。

ざがね

まばゆ

潤む目に 座金の桜 眩けり

卒業式直後、卒業生(自衛官のみ)は、早や着替えののち、陸海空に分かれて、整列し、任命式。曹長・幹部候補生に、任じられます。陸と空の両襟には、真新しい、座金に桜の、幹部候補生き章。